

# 令和3年度事業報告書

(自 令和3年3月1日 至 令和4年2月28日)

公益社団法人 日本パークゴルフ協会

## 1 事業の概要

令和3年度はコロナ禍により、前年に引き続き各種大会や会議等の事業の中止やパークゴルフ場の休止などを余儀なくされ、当協会や加盟の連合会、市区町村協会の活動にも大幅な制約を強いられた。

また、各連合会、市区町村協会においては、会員の減少、高齢化、役員の成り手不足などの課題が山積し、中には組織を維持することができなくなり、当協会を退会する協会も散見されるようになったが、一方で新たに加盟した市区町村協会やコースもあり、組織の維持・拡大に向けた取り組みが大きな課題となっている。

コロナ禍や連合会等を取り巻く課題への対応の一助となればと、令和3年度においても各連会に対して特別交付金を交付した。

公益目的事業のうちコース認定事業は、各連合会の主任指導員のご尽力により当初予定どおり実施した。指導者認定事業については、徹底した感染予防策を講じて講習会等を開催した。

普及事業では、当協会主催のNPGA杯全国大会等の3大会や協賛の全国大会等もその多くがコロナ禍により開催中止となった。組織強化の取り組みとして、3年ぶりに全国8会場でブロック会議を開催し、当協会や各連合会を取り巻く課題等について協議をした。

広報事業では、広報紙「NPGA ニュース」を例年の5回発行に加えて、コロナ禍の支援のためルール事例集を特集した特別編集版を発行した。

収益事業は、クラブやボールの認定が主であり、令和3年度はコロナ禍にあってもクラブ等の販売は好調で前年を上回る認定数となった。

## 2 組織に関する事項（令和4年2月末現在）

正会員	41	（前年同数 41 連合会～北海道 15、県等 22、政令指定都市 4）
普通会員	426	
賛助会員	48	
コース会員	337	
公認コース	347	
指導員	4,204名	
アドバイザー	5,207名	
役員	理事 15名（うち会長 1名 副会長 3名 常務理事 1名）、監事 2名	
職員	事務局 7名	

## 3 協会運営に関する事項

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、定時総会及び理事会については、12月に開催した第2回臨時理事会以外は書面表決により決議した。

### （1）令和3年度定時総会（書面表決）

決議があったとみなされる日 令和3年4月26日

議決事項

- ・令和2年度事業報告
- ・令和2年度事業会計収支決算
- ・定款の変更
- ・会費規程の一部改正
- ・理事の選任について

- ・監事の選任について

報告事項

- ・令和3年度事業計画
- ・令和3年度事業会計収支予算
- ・令和3年度功労者通常表彰について

(2) 令和3年度理事会の開催

第1回理事会（書面表決）

決議があったとみなされる日 令和3年4月9日

議決事項

- ・令和2年度事業報告
- ・令和2年度事業会計収支決算
- ・令和3年度功労者通常表彰の決定
- ・令和3年度定時総会の決議の省略について

報告事項

- ・会員の入会承認及び退会
- ・公認コースの認定及び辞退

第1回臨時理事会（書面表決）

決議があったとみなされる日 令和3年5月7日

議決事項

- ・副会長の選任について

第2回臨時理事会

令和3年12月21日

議決事項

- ・理事会及び定時総会等の開催について
- ・日本パークゴルフ協会主催大会について
- ・連合会への特別交付金について
- ・令和3年度事業会計収支予算の変更について

報告事項

- ・代表理事・業務執行理事の職務執行状況の報告
- ・コース会員等への支援について
- ・会員の入会承認及び退会について
- ・公認コースの認定及び辞退について

第2回理事会（書面表決）

決議があったとみなされる日 令和4年2月24日

議決事項

- ・令和4年度功労者通常表彰の決定
- ・令和4年度事業計画
- ・令和4年度事業会計収支予算

報告事項

- ・会員の入会承認及び退会

・公認コースの認定

#### 4. 事業の実施に関する事項

##### 1. 公益目的に係る事業

日本国内におけるパークゴルフの普及振興を図り、もって人々の心身の健全な発達と生涯スポーツの振興に寄与するために次の事業を実施した。

###### (1) 認定事業

###### 1) コース認定事業

○新規申請及び更新申請コースを随時審査・認定した。

(認定審査委員会は、原則隔週木曜日に開催)

新規 7 コース、 更新 131 コース、 増設 2 コース

###### 2) 指導者認定等事業

○パークゴルフの普及・指導にあたる指導者を養成し、かつ資質の向上を図り、組織的指導体制の確立を図るために実施した。コロナ禍により、集合しての認定講習会が開催できない場合は、書類審査のみによる認定となった。

実施主体 各連合会、市区町村協会 54 回実施

指導員 1,016 人、 アドバイザー 528 人

###### (2) 普及事業

パークゴルフ発祥の原点である「自然を大切に・世代間の交流・安全で楽しいスポーツ」を理念として愛好者の拡大を図るために各連合会及び協会が各種事業を実施した。手指消毒、体温測定、3密回避など新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮しながら開催された。

###### 1) パークゴルフふれあい事業

###### ①新しいパークゴルフ愛好者への普及活動

- 初心者教室
- 小・中・高校生への啓蒙活動・学校への出前教室等
- 三世代パークゴルフ交流会を各地で開催
- 連合会等普及活動事業支援 (30 事業)

###### ②地域間交流、世代間交流を推進するための大会の開催及び後援活動

○日本パークゴルフ協会の主催事業 (下記 3 事業・新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)

・「NPGA 杯第 11 回全日本パークゴルフ大会 2021 関東 in 千葉」

千葉県 10 月 9・10 日 (土・日)

・「第 35 回パークゴルフ国際大会」

北海道幕別町 6 月 20 日 (日)

・「第 35 回パークゴルフ北海道オープン」

北海道恵庭市 7 月 4 日 (日)

○地域連合会との協賛大会

全国大会 下記 6 大会のうち「相馬松川浦カップ」以外、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

・「第 25 回パークゴルフ全国交流大会 さくらカップ」 宮城県大崎市

5 月 8・9 日 (土・日)

・「第 20 回記念パークゴルフ全国大会 りんどうカップ 2021」 岩手県洋野町

6 月 12・13 日 (土・日)

・「第 7 回全国パークゴルフ十和田大会」

青森県十和田市

- 7月24・25日(土・日)
- ・「第15回全国パークゴルフ交流大会 in 射水」 富山県射水市
- 9月12日(日)
- ・「第27回パークゴルフ全国大会イン開成」 神奈川県開成町
- 11月7日(日)
- ・「2021 相馬松川浦カップ全国パークゴルフ選手権大会」 福島県相馬市
- 12月4・5日(土・日) 388人参加
- 複数パークゴルフ協会連合会共同主要大会
  - 7事業のうち1事業のみ実施 100人参加。
  - 6事業は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

### ③パークゴルフ協会等の組織強化の取り組み

- 協会、連合会設立に向けて各地域との相談業務
- 令和3年度 都道府県パークゴルフ協会連合会連絡会議
  - 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
  - 下記の連絡事項を書面にて通知
    - ・ブロック会議について
    - ・連合会普及活動事業支援金について
    - ・「NPGA杯第11回全日本パークゴルフ大会 2021 関東 in 千葉」について
    - ・「第35回パークゴルフ国際大会」について
    - ・「第35回パークゴルフ北海道オープン」について
    - ・主任指導員規程の一部改正について ほか
- 令和3年度ブロック会議
  - ・全国8会場で各連合会会長、事務局長、主任指導員等述べ179人が出席し、当面する課題等について協議を行った。
- コロナ禍で影響を受けた連合会等へ支援を行った。

### ④改正後のパークゴルフ規則の周知

- ・事例集を作成し、新ルールの周知を図った。

### ⑤体育協会等の連携促進の取り組み

- ・日本レクリエーション協会との連携を図った。

### ⑥パークゴルフの日(8月9日)の宣伝活動の実施

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮しながら大会・交流会・教室等を実施

### ⑦海外普及活動

- ・国際パークゴルフ連盟(IPGF)については、国際大会等の開催中止により活動ができなかった。
- ・パークゴルフ普及に関心のあるカナダ、スコットランドからの問い合わせに対応した。

## 2) 広報事業

協会機関紙の発行は、年5回(11月を除く奇数月発行)で毎号約8150部発行。NPGA全会員、指導員、関係機関等及び定期購読者へ配付し、愛好者の増大につながる情報を伝えた(スポーツ振興くじ助成を活用)。ホームページを運営し、広くパークゴルフの認知拡

大を図った。

- ・コロナ禍で研修等での新ルール周知がむずかしい環境にある指導者を支援するため、特別編集号（65号）としてルール事例集を発行し配付した。
- ・ホームページでは、より多くの方に役立つサイトになるよう仕様の改善に努めた
- ・パークゴルフの各種リーフレット等を広く配付し、パークゴルフのPRに努めた。

### 3) 研修会等事業

#### ○ 指導者研修会の開催

パークゴルフの指導にあたる指導者(アドバイザー・指導員)の資質の向上を図るために実施。コロナ禍により、集合しての研修会が開催できない場合は、書類申請のみによる研修会受講を認めた。

実施主体 各連合会、市区町村協会

延 173 日実施、 指導員 2,771 人、アドバイザー 2,040 人

## 2. 収益目的に係る事業

### (1) パークゴルフ用具の認定

- 公認申請用具（新規・更新）は、認定審査委員会を開催し、認定した。  
(認定審査委員会は、原則隔週木曜日に開催)

令和3年度パークゴルフ用具の認定数（認定シール発行数）

認定品目	商社数	認定数	前年度認定数
クラブ	13社	49,280本	37,410本
ボール	8社	244,100個	215,600個
ティー	4社	21,600個	20,050個

### (2) 商標使用申請の承認は、認定審査委員会を開催し承認をした。

(認定審査委員会は、原則隔週木曜日に開催)

- ・使用料免除 5件(すべて営利目的外)

### (3) 書籍等販売事業

- パークゴルフの正しい普及のため、「オフィシャルガイドブック等」を販売した。

- ・オフィシャルガイドブック 1,130冊
- ・ミニガイドブック 1,095冊

- パークゴルフの普及のため、「バッチ・のぼり」を販売した。

- ・パッキーのぼり 142枚
- ・表彰用メダル 42個
- ・バッチ 193個